

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月18日

団体名 NPO 法人 全日本ダウンヒルダービー協会

代表者 天野 温文

構成員 10 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

ダウンヒルダービーという競技を通して、こどもの健全育成、スポーツの振興を図ると共に交通に関する事業を行い、不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与すること

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
5月5日	中央総合公園	ファミリーフェスタ ブース来場者	210 人	「中総ファミリーフェスタ」に参加。ミニダウンヒルダービーワークショップを実施し、親と子供のふれあいを通じて、児童の健全な育成に貢献。
8月17日	リブラ駐車場	リブラ夏祭り ブース来場者	18 人	「リブラ夏祭り」に参加。ミニダウンヒルダービーワークショップを実施し、親と子供のふれあいを通じて、児童の健全な育成に貢献。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

親子のふれあいを通じて、児童の健全な育成に貢献できた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

多くの方々(子供たち)に参加していただいて、貢献できる機会が持てた。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。